



# 環境リスクPress

2024年10月発行／VOL.51

## 環境リスク関連ニュース

### ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画の一部変更(2024/9)

令和6年7月9日に北海道及び室蘭市から、令和6年度末で処理事業を終了した北九州・大阪・豊田事業地域で新たに発見された高濃度PCB廃棄物の受入要請に同意したことから、PCB特措法に基づくPCB廃棄物処理基本計画を一部変更して、高濃度PCB廃棄物の処理体制の見直しを行うものである。令和6年8月30日閣議決定した。

変更箇所は

令和5年度末で処理事業を終了した北九州・大阪・豊田事業地域で処理が必要な高濃度PCB廃棄物を北海道事業の対象物に追加することで、JESCO北海道事業所で処理を実施する。

### 宮城県)発注工事133の事業で法律に基づく届け出せず(2024/08)

県は、2010年度以降に発注した公共工事で、「土壌汚染対策法」で義務づけられた届け出を133の事業で行っていなかったことを明らかにした。「土壌汚染対策法」では30日前までに県知事などに届け出を義務づけている。県は、法令や届け出の対象となる工事要件について、担当部署の職員の理解不足だったことに加え、組織として届け出の確認が十分ではなかったことが原因としている

### 東京都)国立市の新築マンション解体開始(2024/7)

完成間際に解体が決まった東京都国立市内の新築分譲マンション「グランドメゾン国立富士見通り」が、積水ハウスは2024年7月16日より解体工事を進め、工期は約1年後の25年8月8日までとしている。このマンションを巡っては、24年7月の引き渡しに向けて工事を進めていたにもかかわらず、同社が同年6月3日に事業の中止を発表した。積水ハウスは事業中止の理由を、「富士見通りから見える富士山の眺望に関する検討が不足していた」と説明している。跡地利用の方針は決まっていない

## 環境リスク関連ニュース

### 広島県)三原・本郷産廃処分場に行政指導「鉛」が基準値超過(2024/9)

広島県三原市の本郷産廃処分場で行った水質検査で、基準を超える汚染が確認された。7月下旬、処分場で行った水質検査で、北西部と北東部の2カ所の浸透水から基準値を超える鉛が検出された。同処分場への鉛の搬入は認められていない。県は今年7月に埋め立て処分中止や原因究明を求めるなどの行政指導を行い、11日以降、廃棄物の搬入を停止し、原因の究明や改善措置を施してきた。業者が県に報告した改善案では、基準を超過した「鉛」が検出されたのは、これまで定期的に浸透水の配管を洗浄していた井戸水からで、配管に残っていた「鉛」が原因としており、県は業者の再発防止策を認め、搬入は再開している。

### 厚労省)AMAZONにて石綿含有商品販売の注意喚起(2024/9)

流通が禁止されているアスベスト(石綿)の付いた燃焼実験用の金網が通販サイト「アマゾン」で販売されていた問題で、厚生労働省は5日、新たに同サイトで7製品の販売が確認されたとして注意喚起した。アマゾンは既に出品停止の措置をとっている。厚労省によると、製品の説明に「実験用具」「アルコーランプ」などがあり、イメージ画像が添えられていた。石綿が使用されていない旨の説明の付いた製品もあったが、同省で分析したところ石綿の含有が確認された。

### 環境省)第五次循環型社会形成推進基本計画(2024/9)

第五次循環型社会形成推進基本計画が、8月2日に閣議決定された。国が、循環型社会形成推進基本法に基づき、循環型社会の形成に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために定めた計画として、循環型社会形成推進基本計画がある。前回2018年以來の6年ぶりとなり、2030年(令和12年)度を目標年次として数値目標を設定循環経済を国家戦略とする方向性が示されている。

過去の環境リスクPressはこちらから [環境リスク.COM](https://www.kankyorisk.com) <https://www.kankyorisk.com>

【発行】 アスベックス株式会社

〒194-0023 東京都町田市旭町2-7-8

[TEL]042-726-0744 [FAX]042-726-0726